

■教員情報

氏名／name		高月教恵／takatsuki norie
職 位		特任教授
所 属		健康科学部, 健康保育学科
学 位		文学士
免許・資格		幼稚園教諭1級普通免許, 小学校教諭1級普通免許, 中学校教諭1級普通免許, 高等学校教諭2級普通免許, モンテッソーリ教員ディプロマ
実務経歴		幼稚園教諭, 保育所保育士として実務経験を持つ
専 門		保育学, 幼児教育学
授業	大学	保育原理, 保育・教育課程論, 保育内容総論, 乳児保育Ⅰ, 乳児保育Ⅱ, 教育学総論, 幼児理解の理論及び方法, 保育実習Ⅰ(保育所), 保育実習Ⅱ, 保育実習指導Ⅰ(保育所), 保育実習指導Ⅱ, 卒業研究
	大学院	—
研究テーマ・研究業績		<p>【研究テーマ】 保育実践史研究, 保育実践(内容・方法)研究, 幼・保一体化カリキュラム開発</p> <p>【研究業績】 主要著書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高月教恵: 日本における保育実践史研究—大正デモクラシー期を中心に. 御茶の水書房, 2010. ・高月教恵: IFELの実際—大橋和子によるルイスの講義ノートを中心に—. 中村満紀男, 森川輝世, 渡辺弘純, 高月教恵「他16名」, 児童教育学を創る—福山市立大学開学論集—. 児島書店, pp.135-162, 2011 ・高月教恵: 指導計画の作成と展開. 鈴木昌代, 阿部真美子, 高田文子, 高月教恵「他11名」, 子どもの心によりそう保育・教育課程論. 福村出版, pp.131-144, 2012. ・高月教恵: 保育所「若竹の園」と大原孫三郎の経営理念, あとがき. 安川悦子, 高月教恵(編), 子どもの養育の社会化—パラダイム・チェンジのために—. 御茶の水書房, pp.15-42, pp.149-152, 2014. ・高月教恵: 幼稚園で見られる幼児の姿—各学級の傾向—年少組(3年保育), 絵本コナへの誘い, 絵本から遊びへ—展開の実際—劇遊び, 一人ひとりの子どもを追って—なじむまでに時間のかかる子ども. 本田義憲, 村田孝次, 大橋和子, 高月教恵「他7名」, 戦後幼児教育・保育実践記録集第8巻 絵本との出会い3・4・5歳児の指導. 日本図書センター, pp.140-145, pp.176-183, pp.200-207, pp.253-259, 2014. ・高月教恵: 戦前の保育の実際. 春本晃江, 大橋和子, 森本伊津子, 高月教恵「他18名」, 奈良女子大学附属幼稚園百年史1912-2012. 奈良女子大学附属幼稚園, pp.115-134, 2017 <p>主要論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高月教恵: 幼保小の円滑な接続に向けて. 第56回広島県公立幼稚園連盟教育研究大会収録, pp.11-25, 2014. ・高月教恵: 子どもの育ちと学びの連続性を考える—日本の保育内容変遷の視点から. 福山市立大学教育学部研究紀要VOL.3, pp.57-65, 2015. ・高月教恵: 倉敷さつき会保育所「若竹の園」設立の理念と保育の実際. 幼児教育史研究Vol.11, pp.38-53, 2016.

・高月教恵, 岡崎真知子, 佐藤有子, 竹縄ひとみ, 甲斐佳子, 伊達ますみ: 学生と保育者が育ち合う保育所実習－4年制保育士養成移行期の新たな取り組みを中心に－. 福山市立大学教育学部研究紀要VOL.6, pp.67-74, 2018.

研究キーワード

保育・教育課程変遷, 保育内容, 保育方法, 幼・保一体化カリキュラム

地域活動

新見市教育・保育カリキュラム策定委員, 広島県教育委員会乳幼児教育センターアドバイザーボード 等

URL

実務経験と授業科目との関連性 (担当する科目に対して、どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	科目名	履修学年	単位数	学 科	授 業 内 容
	保育原理	1	2	健康保育	保育所, 幼稚園での勤務経験を活かして, 保育の意義, 乳幼児の生活の特質, 保育の思想と歴史, 保育内容・方法, 乳幼児を取り巻く社会状況と課題について, 実践と理論の往還を図りながら講ずる。
	保育・教育課程論	2	2	健康保育	幼稚園, 保育所での勤務経験を活かして, 計画を立てることの意義と必要性, 教育課程(保育課程)・指導計画の作成, 省察・評価について, 保育実践史, 保育実践の視点から授業を展開する。
	保育内容総論	1	1	健康保育	幼稚園, 保育所での勤務経験を活かして, 実践事例を紹介しながら保育内容・方法について授業を展開する。
	乳児保育1	1	2	健康保育	保育所での勤務経験を活かして, 乳児保育の意義と歴史, 保育実践(内容・環境構成・援助), カリキュラムについて講ずる。
	乳児保育Ⅱ	1	1	健康保育	保育所での勤務経験を活かして, 遊びや環境構成について具体的に考え, 実際に乳児のおもちゃを作り, 親子交流広場で乳児や保護者に触れる体験を通して乳児理解が深まり, 子育て支援への関心が深まるように授業を展開する。
	教育学総論	2	2	健康保育	幼稚園, 保育所での勤務経験を活かして, 乳幼児教育・保育の理念, 乳幼児の発達と学び, 乳幼児教育・保育の歴史, 幼児教育学の思想と展開, 現代社会の課題について, 実践と理論の往還を図りながら講ずる。
	幼児理解の理論及び方法	2	1	健康保育	幼稚園, 保育所での勤務経験を活かして, 保育の場における幼児理解と保育の展開について, 実践事例(内容・方法)を紹介しながら授業を展開する。
	保育実習Ⅰ(保育所)	2	2	健康保育	保育所, 幼稚園での勤務経験や国立大学附属幼稚園で学生の実習指導をした経験を活かして, 保育所の役割や機能, 子ども理解, 保育の実際と保護者支援, 保育の計画・記録・省察, 保育士の業務内容, 職務倫理について指導する。
	保育実習Ⅱ	2	2	健康保育	保育所, 幼稚園での勤務経験や国立大学附属幼稚園で学生の実習指導をした経験を活かして, 保育所の役割や機能, 子ども理解, 保育の実際と保護者支援, 保育の計画・記録・省察, 保育士の業務内容, 職務倫理について指導する。
保育実習指導Ⅰ(保育所)	2	1	健康保育	保育所, 幼稚園での勤務経験や国立大学附属幼稚園で学生の実習指導をした経験を活かして, 保育実習の目的, 実習内容, 実習生の心得・態度, 保育実践等について授業を展開する。	
保育実習指導Ⅱ	2	1	健康保育	保育所, 幼稚園での勤務経験や国立大学附属幼稚園で学生の実習指導をした経験を活かして保育実習の目的, 実習内容, 実習生の心得・態度, 保育実践等について授業を展開する。	